

単相100V、正弦波&PWM インバータユニット

単相正弦波インバータユニット

KENTAC 3209

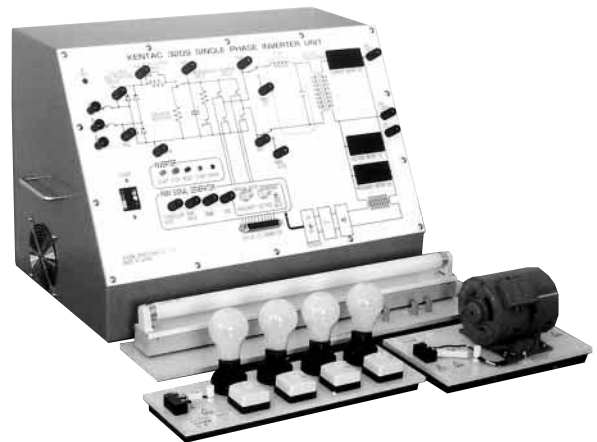
可変周波数&可変電圧（VVVFの学習）
出力電圧のフィードバック回路付き
付属負荷装置
（単相コンデンサ始動モータ・電灯・蛍光灯）

KENTAC 3209の特徴

PWM疑似正弦波インバータとしても使用可能
正弦波 / PWM切替スイッチ付き
可搬型であるから収納に便利
手動ボリュームで周波数及び出力電圧を設定可能
I/Oボード付きパーソナルコンピュータから周波数及び出力電圧が設定可能

KENTAC 3209の実験項目

インバータ機器の各部に於ける波形観測
周波数変化時における正弦波波形の変化
周波数変化に対する単相モータの回転数変化
電灯負荷・蛍光灯負荷等に対するインバータ運転の影響



単相正弦波インバータユニットKENTAC 3209
及び標準付属品

KENTAC 3209システムの仕様

インバータ

形式 : KENTAC 3304
パワーデバイス : IGBTモジュール
回生回路 : 付き（過電圧検出・回生抵抗60Ω）
出力 : 正弦波用フィルタ付き
PWM / 正弦波出力切替スイッチ付き

付属品 : 単相コンデンサ始動モータ1台
100W電球4個、20W蛍光灯1灯
電源 : AC100V、50/60Hz、漏電遮断器付
寸法 : 約630(W)×400(D)×460(H)

PWMジェネレータ

形式 : KENTAC 3308
3角波発生回路 : 1回路
正弦波発生回路 : ROM + 8bit D/Aコンバータ
PWM発生回路 : 6bit（U/V/W相）
周波数設定範囲 : 5Hz ~ 180Hz
出力電圧設定範囲 : 入力電圧に対し0% ~ 100%

計測器

周波数計 : デジタル式
出力電圧計 : デジタル式
出力電流計 : デジタル式

